

## NEWS RELEASE

2025年10月8日

BGG Japan 株式会社

## 米糠由来トコトリエノール摂取による認知機能・睡眠改善効果の新知見

米糠由来トコトリエノールを用いた臨床試験が BGG USA により実施されました。

ビタミン E の一種である「トコトリエノール」の単独摂取により、健常な中高年の認知機能および睡眠の質が改善されることが示唆されました。

本臨床試験の結果は国際学術誌『Frontiers in Nutrition』に掲載されました。

**掲載誌 : Frontiers in Nutrition**

タイトル : An examination into the effects of tocotrienols (TheraPrimE® rice) on cognitive abilities and sleep in healthy adults: a randomised, double-blind, placebo-controlled trial

doi: [10.3389/fnut.2025.1621516](https://doi.org/10.3389/fnut.2025.1621516)

本研究成果は、加齢とともに増える「認知能力の低下」や「睡眠の質の低下」に対し、トコトリエノールによる新たな栄養的アプローチの可能性を示唆するものです。

今後も弊社は、高機能・高品質の素材開発を進め、国際的な研究ネットワークを活用した臨床試験や機能性評価によるエビデンス構築を通じて、より価値の高い機能性素材を提供し続けて参ります。

**研究概要**

- 対象者 : BMI18~30kg/m<sup>2</sup> で、記憶力・注意力に衰えを感じている 40~80 歳の健康な成人男女 91 名
- 介入方法 : 米糠由来トコトリエノール 100mg/日、またはプラセボ (サフラワー油) を含むソフトカプセルを 12 週間摂取
- 試験デザイン : ランダム化二重盲検プラセボ対照並行群間比較試験

**結果**

- 認知機能 : トコトリエノール群は、プラセボ群に比べて「総合記憶」と「非言語記憶」の有意な改善が認められました。一方で「言語記憶」に有意な差は認められませんでした。
- 睡眠 : トコトリエノール群で「睡眠障害」の有意な改善が認められました。
- 安全性 : トコトリエノール摂取による重篤な副作用は確認されませんでした。

以上